

令和4年度学校評価アンケート（保護者）集計結果について

標記アンケートにつきまして、年末年始のお忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。
令和4年度は、次のような集計結果となりましたことをご報告いたします。

回答いただいた総数 241 名（75.3%）

〈アンケート結果から見た状況と課題について〉

＜状況＞

① 良好と考えられる項目（肯定的な回答＝「あてはまる」「ややあてはまる」の合計が90%以上）

◎設問 3「学校は生徒の健康・安全に対して十分に配慮している。」（91%）

◎設問 14「子どもは思いやりの気持ちを持っている。」（93%）

② 概ね良好と考えられる項目（肯定的な回答の合計が85～89%）

◎設問 6「学校は子どもや保護者の思いを受け止め、子どもに応じた教育相談を行っている」（85%）

◎設問 7「学校は家庭への連絡や情報提供を適切に行っている。」（86%）

◎設問 8「学校は保護者や地域の方々と連携・協力ができています。」（85%）

◎設問 11「子どもは人の嫌がることやほかの人の迷惑になるようなことはしない。」（85%）

◎設問 13「子どもは学校で決められたことを守っている。」（85%）

③ 上記以外で肯定的な回答が多かった項目

◎設問 1「学校は目指す生徒や経営の努力点をわかりやすく伝えている」（80%）

◎設問 2「学校は保護者や地域の方々の要望や願いに応えている」（80%）

◎設問 4「学校の評価や通知票の評価は納得できる」（77%）

◎設問 5「学校は子どもをよく理解し、適切に指導している」（80%）

◎設問 9「子どもは学校が楽しいと話している。」（80%）

◎設問 10「子どもは悪いことは悪いといえる勇氣を持っている」（81%）

◎設問 12「子どもは進んであいさつをする。」（72%）

＜課題＞

全ての項目で肯定的な回答が多かったものの、「①良好と考えられる項目（肯定的な回答の合計が90%以上）」が昨年度8項目→今年度2項目、「①②の合計（肯定的な回答の合計が85%以上）」が昨年度12項目→今年度7項目となっており、昨年度と比較して全般的に低い評価となっています。また、昨年度は全ての項目で肯定的な回答が80%以上でしたが、今年度は2つの項目で肯定的な回答が80%未満となっています。最も低かった設問12「子どもは進んであいさつをする。」（72%）については、生徒対象のアンケートでは肯定的な回答が91%となっており、保護者対象の本アンケートの回答と差があります。次年度は生徒会活動や地域との協働活動等を通じて、「爽やかな挨拶ができる城中生」の育成に努めてまいりたいと思います。

他の回答内容と同様に、本アンケートの結果より、生徒の様子や本校の教育活動について、より一層保護者にご理解をいただくことが必要不可欠であると認識しました。日常の情報発信や様々な機会での説明等、保護者の皆様にも本校の取組についてご理解いただくことができるよう努めてまいりたいと思います。

令和4年度も、コロナ禍の中で、昨年度に続いて限られた範囲での教育活動となりましたが、感染拡大状況等を鑑み、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、可能な範囲で生徒が多様な人と関わり合える機会を設け、運動会や学習発表会等の学校行事も開催できるよう努めてまいりました。また、PTA活動や地域の皆様との交流についても様々な制限はあったものの、2年ぶりのバザー開催など、状況を鑑みながら可能な範囲で実施してまいりました。改めて本校の学校教育目標の実現のためには、学校・保護者・地域が一体となって教育に臨むことが重要であると認識いたしました。

今後も、本アンケート結果を真摯に受け止め、年間を通していただきましたご意見等を参考にしながら、教職員一同、学校教育目標の実現、生徒たちや学校が抱える課題の解決にあたってまいりたいと考えています。

今後とも、本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

教頭 松澤

電話 34-0209